

「机カオス」だから「目を濁くアイデア

「その机、どこに何があるのか分からないね!」。アニメスタジオでは、スタッフ同士でお互いの机の上を冗談半分からかい合うことがあります。「仕事ができる」アニメーターやデザイナーの机は、資料だけでなく趣味の写真集やフィギュアであふれていることが多いからです。

「そんなカオスから、どうやって創造的なアイデアを出すの?」と思うかもしれませんが、しかし逆説的ですが、「仕事ができる」アニメーターやデザイナーにとって、机がカオス状態だからこそアイデアが濁くのです。

「人間の机にも、アニメの設定資料や企画書などのほか、仕事道具ありDVDあり、ガンダムやケロロのフィギュアあり、メーカーからのサンプルあり...」



机上のカオスは、なくてはならないものであります!

「そんなカオスから、どうやって創造的なアイデアを出すの?」と思うかもしれませんが、しかし逆説的ですが、「仕事ができる」アニメーターやデザイナーにとって、机がカオス状態だからこそアイデアが濁くのです。

さらには缶コーヒーや、お菓子の包み紙、土門拳の写真集にコンビニでもらうお箸やストローなど、モノにあふれています。こういった、まったく接点がないと思われるモノから連想されるものは、思いもよらない発想になる可能性があります。

みなさんも発想の転換のために、机の上に資料を平置きにしたり、わざとカオスにしてみるのもアリかもしれません。とはいえ、何のアイデアも出なかったり、上司に怒られたりしたら、ごめんなさい!

(数井造子)

